天 の性

:

明: 言者たちが神から受けた天 の性 と 。

より: アブドゥルラフマン アル"マウラ博士の 集チ ム（Islamtoday.com翻 ）

日22 Oct 2012

集日 22 Oct 2012

天 とは神が んだ者に神の知 を分け与えることをいいます。神がその者に知 を与えるのは、その者がそれを他の人々に えるようにするためです。

全ての 言者が天 を受けています。神はこう言いました。

*“??????????????

天 の性

天 は 言者自身が自分の中で感じる 人的な　です。瞑想やその他の精神的行いをしたところで、人が手に入れられるものではないのです。それとは逆で、天 とはある二つの存在、つまり し手（命じたり、なにかを与えたりする方）と き手（命を受けたり、なにかを受け取る方）が わり合います。 言者ムハンマド（彼の上に神の平安と祝福あれ）は他の 言者たちのように、彼自身と、天 を与えた存在を混同することはありませんでした。人 として、神の前に自分の弱さを感じ、神の怒りを恐れ、慈悲を乞うたのです。

彼は神からの助けを求め、彼の命に服 し、ときには神に しく叱 されもしました。 言者は、神の 典の言 を一文字も えることはできないと めています。神は言いました。

***“??????????????

らないという状 がしばしばありました。彼はただ って待ち けるしかなく には、神が天 を与えるまで、ほぼ 望的な 持ちで待たなければならないときもあったのです。

この良い例が、 言者の妻ア イシャが 善者たちから、 でありながら 通の罪に われたことです。人々は 言者を つけるような言 を口にし、 言者の心は破裂しそうになりました。言者もそれを止めることはできなかったのです。彼が言えたのは、ただ一つだけでした。

??

このようにして一ヶ月が ぎ、ついにア イシャの を 明し、 言者の家族を解放する天 が下りました。

まとめて言えば、天 は受け取る の や いとは一切 ないのです。外部からくる非日常的な出来事なのです。これは知 を与える知 の力であり、そこに いはありません。真 と、何が正しいかという きしか含まれていないのです。

天 はどのようにして天使や 言者に下るか

クルア ンでは、神が天使たちに りかけるところが描写されています。神はいいました。

“??”??????8?12??

天使への天 は、神が天使たちに りかけるという形で起こります。

神の 言者たちに下る天 は直接的か、または媒体を介して起こります。媒介を通すときには、天 を える天使ガブリエルを介して行われます。これには2つの起こり方があります。

その1。 の音のような声と共に、天使が彼のもとに来ます。 言者に来る天 の中で最も激しいものです。あまりにも音が大きいので、受け取る は全ての注意をそこに向けます。これが起こるときには 言者の身体 能に大きな 担がかかります。

その2。天使が人 の姿をして彼のもとに来ます。これは人 の 言者にとって人 の形をした天使とは会 がしやすいため、前述のものよりも なものです。

言者はアルハ リス ブン ヒシャ ムの に して、このことについて言及しています。アルハリスがどのように天 が下るのかと ねたところ、 言者はこう答えました。

*????????????

良い は 言者だけのものではありません。天 ではないにせよ、良い は信仰者にとって 言のようなものです。 言者はこう言いました。

??

その2。障壁を通して神が直接 りかけること。これは 言者モ ゼに起こりました。

“??????????????????????????????????”??????7?143??

神はまた、こう言っています。

“???????????????????????????????????4?164??”

これは 言者が夜の旅で昇天したときにも起こりました。彼は天までのぼり、彼の主と直接 したのです。

これらの全ての天 の下り方はクルア ンで言及されています。神はこう言いました。

*“??